

パブリックコメントによる意見及び市の考え方

《パブリックコメントの意見及び市の考え方》

1 パブリックコメント実施期間 令和3年4月8日（木）から令和3年5月7日（金）

2 意見数 2名、10件

3 ご意見に対する市の考え方 次の表のとおり

4 ご意見に基づく計画案の対応 計画（案）の一部修正を行います。

NO	関連箇所	頁	意見内容	ご意見に対する市の考え方	計画案の修正有無
1	基本的な方向Ⅲ 鎌ヶ谷市の教育 (3) 帰国子女・外国籍の子どもたちへの支援の充実	71	「鎌ヶ谷市教育振興基本計画（案）」を拝読致しました 「帰国子女・外国籍の子ども達への支援の充実」のための施策として「自動翻訳機等の充実」「自動翻訳機導入による日常生活のサポート」と書いてありますが、自動翻訳機はその場その場の意思の疎通は出来るでしょうが、日本語を学ぶことになるでしょうか。 外国人児童生徒の日本語教育にさらなる対策を打ってほしいと願うものです。 1日も早く日本語指導通級教室を開設してくださいませよう、お願い申し上げます。	本年度、県から1名、北部小と道野辺小兼任で配置されました外国人子女等日本語指導対応教員を引き続き要請することとします。日本語指導については「日本語指導講師派遣」、「自動翻訳機」17台を設置しており、引き続き本計画でも実施していくこととしております。	無
2	明文化について	72	第3期教育振興計画（国）H30.6月 ●誤字 基本方針 障がい学び ⇒ 生涯学び ●邦暦 H30.6月 ⇒ 平成30年6月 とすべき ※たとえば69頁 取り組み内容 平成23年1月に出席した中央教育審議会の答申…のように、計画（案）すべて邦暦で統一していただきたい。	・誤字については訂正致します。 ・H30は平成30のように訂正します。	有
3	上位計画等との関連性について	58	イメージ図中『つながる ひろがる チームワーク ネットワーク』に、意図的に横文字だけでなく、「協働関係への構築など」としっかり打ち出して欲しいと感じた。	「つながる ひろがる チームワーク ネットワーク」をイメージしやすいように図で示しております。	無
4	計画策定の背景（趣旨）	1	『これからは社会が…最も重視していくこととなります。』 ↓ より具体的には、新たな学習指導要領にこの趣旨をおおいに取り入れ組み込んで欲しい。「エンパワーメント」も必須になると思う。 教育においても持続可能性あるシステム／仕組みが大切であろう。	本計画は学習指導要領の趣旨を盛り込みながら作成致しております。	無
5	計画期間	1	これはわかりきっているようだが、『第3期が令和3年度から令和7年度までの5年間で計画期間とします』について。 第1期、第2期も邦暦でならべてみると、もっと第3期に大切な社会変化を感じることができるだろう。これだけだと、いきなりすぎて、長期計画である点をみのがしてしまう。	本計画の改定につきましては上位計画の改定と共に改定をおこなっております。新しい学力観のもと、児童生徒が「生きる力」を身に付けられるように計画的に取り組んでまいります。 なお、ご意見を踏まえ、本計画での考え方、「これを受け、本第3期計画では予測困難な世の中を自分で課題を見つけ、自分で課題解決できるような資質・能力を学校・家庭・地域で連携・協力しながら、子どもたちが身につけられるよう策定しました。」と表現を改めました。	有

NO	関連箇所	頁	意見内容	ご意見に対する市の考え方	計画案の修正有無
6	計画の位置づけ	2	ここで、県と市の計画の位置づけがはっきりと見えてきた。市は平成20年7月に基本計画がスタートし、県はその4年後の平成24年3月にスタート。そこに、「みんなで取り組む”教育立県ちばプラン”と聞き慣れない言葉が出てきて、さらに県の第3期においては”次世代へ光り輝く”とキャプションがあり、もう少しこのあたりを用語的にプロセスを説明してもらおうと、鎌ヶ谷市の策定趣旨に自治権尊重がなされていることに力点がおけるのではないかと考える。	本計画は上位計画である千葉県の基本計画や市の総合基本計画を受けて策定しております。 第3期千葉県教育振興基本計画については脱字があり、”次世代へ光り輝く「教育立県ちば」プラン”と修正いたしました。	有
7	計画の全体構想	3	『主体的に関わり、学び合い、高め合う教育』 基本的な考え方はこれで良いと思うが、「誰ひとりとり残さない」no one will be left behind 国連の2030年までのアジェンダも加えることはできないか。	基本的な方向Ⅲ「鎌ヶ谷市の教育の姿」施策Ⅲ-2などに示したとおり「誰ひとり取り残さない」という理念に基づき取り組んでまいります。	無
8	用語説明が必要だと思うもの		4頁：国際理解教育 道徳教育 食育 健康教育 5頁：学校評議員会 教育ミニ集会 学校評価 6頁：潜在危機 共生社会 特別支援教育 キャリア教育 7頁：主体的、対話的で深い学び 8頁：グローバル化 きらり先生 ほほえみ先生 10頁：チャックリスト25 12頁：外国語教育 ALT（略語ではなく英語表記） ICT 14頁：データベース化（具体例など） 16頁：人間として踏まえるべき倫理観 18頁：ビブリオバトル ポップコンテスト 20頁：教育改革国民会議 21頁：オリパラ教育（略語でない方が適切） 自尊感情 28頁：外遊び 31頁：体力テスト 34頁：ライフスタイル 39頁：GIGAスクール（略語でない方が適切） ⇒GIGAスクール構想については詳しくはP62参照とあるが、P62には 標題としてもGIGAスクールのひと言もないのは丁寧でない。せつ かくここにインクルーシブ教育の大切な説明があるのに残念だ。 47頁：PDCA、OJT 両方ともわかりやすく良いと思う。図があるとサイク ルもわかると思う。 50頁：学校支援ボランティア	必要に応じて説明を加えます。 なお、GIGAスクールについてはP69ではなくP66参照の間違いであつたため訂正いたします。	有

NO	関連箇所	頁	意見内容	ご意見に対する市の考え方	計画案の修正有無
9	よりわかりやすく伝える工夫について		<p>5頁：公認キャラクターかまたん による親しみやすさ。グラフ（円・棒・折れ線グラフ）</p> <p>27頁：鎌ケ谷市給食センター 施設の写真</p> <p>36頁：「早寝・早起・朝ごはん」啓発資料表紙 文部科学省中高生向け</p> <p>41頁：千葉県教育委員会 プラス 「家庭教育リーフレット」であることがすぐわかる明文化を。わきにレイアウトして欲しい。</p> <p>46頁：とっこめくん・のまっきー マスコットキャラクターの説明がちゃんとあるので、是非かまたんの説明もあった方がいい。かまたんである必要性が…？</p> <p>52頁：「新たな学校施設づくりのアイデア集」も参考にして、学校教育環境の整備の推進を考えていこうとする方向性。</p> <p>53頁：「こども110番の家表示板」・・・表示ふたつは必要なし</p> <p>55頁：スケアードストレイト自転車安全教室の様子はいいが、場所の表示も欲しい。</p> <p>58頁：このイメージ図は字が小さすぎ。校内委員会のイラストも不明瞭だ。意味ない人物のイラストは不必要だとわかって欲しい。このイメージ図は実現のため、より改善されていくだろう。</p>	<p>本計画は見る人に分かりやすいようにレイアウトや写真、データを掲載致しました。</p> <p>なお、写真、イラストについては少し拡大するなど見やすくし、どのような資料かわかるよう追記を行いました。</p> <p>また、必要のない表示については、削除しました。</p>	有
10	別の視点から		<p>■「教育」のテーマについて 日本が2016年に採択した国連のSustainable Development Goals（持続可能な開発目標）のゴール 17と169ある具体的目標は、学習機会の場を是非提供していただきたい。</p> <p>■何故SDGsが必要か 未来を担う子ども達に対し、世界が直面している課題（解決できる問題・納得解）と私たちひとりひとりの個人の生活との関連をSDGsの視点から気づき考えていける深い学びだからだ、と私は確信する。 考え方として goal 4 質の高い教育をみんなに（教育の機会均等を目指す） goal 5 ジェンダー平等を実現しよう（リプロダクティブ／ライツ性と生殖に関する健康の権利の学習） goal17 パートナリシップで目標を達成しよう（協働関係） 自分のこととして 学ぶ、活かす、つなぐ その教育こそ公の責務だと強く願う。</p> <p>■最後に 8頁：施策Ⅰ－1 知識・技能を習得させ、思考力や表現力を育てる現実と課題という大事なことは伝わった。 4行目…人生を充実させるとともに、国家・社会の持続可能な・・・ ⇒ここに『人』を入れて欲しい。ex) 個人</p>	<p>いただいたご意見は、各事業担当課に報告するとともに、今後の事業運営の参考にさせていただきます。</p>	有